

- 問1 ヨーロッパの主要国であるドイツの農業統計において、小麦やじゃがいもの生産量が多く、米の生産がほとんど見られない理由と、その統計的な特徴の説明として正しいものはどれですか。 (2021年 東京都公立入試 類似)

1. 熱帯の広大な農地でとうもろこしの大規模な機械化栽培が行われており、じゃがいもよりもとうもろこしの生産量が圧倒的に多い。

2. 冷涼な気候が稲作には適さない一方で、寒さに強い小麦やじゃがいもの栽培に適しており、統計上もじゃがいもの生産量がとうもろこしを大きく上回る。

3. アジアから伝わった稲作技術により、温暖な南部を中心に米の生産量が小麦を上回ようになり、じゃがいもは飼料用としての生産に限られる。

4. 地中海性気候を利用したオリーブやぶどうの栽培に特化しており、穀物の中では小麦よりも米の輸入額が統計上の大半を占める。
- 問2 ヨーロッパ州に位置するフランスの首都は、緯線と経線を用いた位置の説明として、北緯50度付近、かつ本初子午線（経度0度）のすぐ近くに位置するという特徴があります。この都市の名称として正しいものを選びなさい。 (2022年 福岡県公立入試 類似)

1. マドリード

2. ロンドン

3. パリ

4. ベルリン
- 問3 大西洋の統計や海流の動きを示した資料において、イギリス付近には南西から北東へ向かう強い海流の動きと、西から東へ向かう空気の流れが確認できます。これらの地理的要因がイギリスの気候に与える影響について、正しく説明しているものはどれですか。 (2016年 富山県公立入試 類似)

1. 寒流によって冷やされた空気が偏西風によって運ばれるため、一年を通じて気温の変化が激しくなる。

2. 暖流の上で温められた湿った空気が偏西風によって陸地へ運ばれるため、緯度のわりに気温が高くなる。

3. 熱帯で発生した季節風が直接吹き込むため、高緯度でありながら夏には熱帯夜が多くなる。

4. 暖流と寒流がイギリス付近でぶつかることにより、季節風が遮られて一年中乾燥した気候になる。
- 問4 北欧のノルウェーにあるベルゲンと、ロシアのサンクトペテルブルクはほぼ同じ緯度に位置していますが、気候には大きな違いがあります。ベルゲンは冬季の気温が氷点下にならず、月間降水量が200ミリメートルを超える月があるなど年間を通じて雨が多いのが特徴です。このような気候が形成される背景として、最も適切な説明を選んでください。 (2026年 愛知県公立入試 類似)

1. 標高の高い山脈によって冷たい北風が遮られ、年間を通じて熱帯地方のような上昇気流が発生しやすいため。

2. 赤道付近から流れてくる寒流の影響と、大陸から吹き出す季節風の影響を強く受けているため。

3. 北大西洋海流という暖流の影響と、海からの湿った空気を運ぶ偏西風の影響を強く受けているため。

4. 夏に地中海からの高気圧に覆われ、乾燥した空気が流れ込む一方で、冬は低気圧の影響を受けるため。
- 問5 ヨーロッパ州では、言語の系統と民族の分布が密接に関わっています。このうち、イタリアやフランスなどの南部諸国で多数を占め、古代ローマ帝国の公用語であったラテン語を起源とする言語を使用している民族系統を何といいますか。 (2017年 山口県公立入試 類似)

1. ケルト系

2. ゲルマン系

3. スラブ系

4. ラテン系
- 問6 ヨーロッパの北部や東部で広く見られる、小麦やライ麦などの穀物栽培に、豚や牛などの家畜の飼育を組み合わせた農業形式を何といいますか。 (2019年 富山県公立入試 類似)

1. 酪農

2. 移牧

3. 地中海式農業

4. 混合農業
- 問7 2010年から2018年にかけての各国の発電状況に関する統計において、総発電量に占める再生可能エネルギーの割合が、イギリスでは約6.8%から35.4%へ、ドイツでは約16.5%から37.0%へと、ともに大幅に上昇しています。このように、欧州諸国を中心として再生可能エネルギーの導入が急速に進められている主な目的は何ですか。 (2022年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 原子力発電への依存度をさらに高め、エネルギー自給率を向上させるため

2. 温室効果ガスの排出を抑え、地球温暖化を防止するため

3. 石炭などの化石燃料の消費を増やし、安価な電力を供給するため

4. バイオマス発電のために大規模な森林伐採を行い、農地を確保するため
- 問8 ヨーロッパ諸国の経済指標をまとめた資料において、一人あたりの国民総所得（GNI）が2万ドルに満たない国の多くが2004年以降にEUへ加盟した国々であるという特徴が見られます。このような加盟国間の経済格差によって生じている事象として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 岩手県公立入試 類似)

1. 経済水準を一定に保つため、2004年以降に加盟した国々に対してのみ、EU域内での関税が特別に課されている。

2. 一人あたりの国民総所得が低い国々は、EU独自の共通通貨であるユーロの導入を制度上一切認められていない。

3. 加盟国間の格差を是正するため、所得の高い東側の新興加盟国から、経済の低迷する古い加盟国へと巨額の補助金が流れている。

4. 賃金水準の差を背景として、2004年以降の加盟国から、比較的所得の高い西側の加盟国へと労働力が移動している。
- 問9 イギリスやノルウェーなどの国々に囲まれた北海周辺の海域は、世界三大漁場の一つに数えられるほど水産資源が豊富です。この海域が属している広大な海洋の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2018年 愛媛県公立入試 類似)

1. 大西洋

2. インド洋

3. 地中海

4. 太平洋
- 問10 ヨーロッパ大陸の北部に位置するスカンディナヴィア半島の西側沿岸には、複雑に入り組んだ海岸線が広がっています。この地形の成り立ちについて説明した文として最も適切なものを、次のうちから1つ選びなさい。 (2026年 岩手県公立入試 類似)

1. 地殻変動によって土地が隆起し、海水面が下がって形成された。

2. 起伏の多い山地が沈降し、V字状の谷に海水が侵入して形成された。

3. 氷河によって削られてできた谷に海水が侵入して形成された。

4. 河川の河口付近に流砂が堆積して形成された。
- 問11 デンマークが再生可能エネルギーの導入を積極的に進め、世界でも有数の風力発電大国となった地理的な背景として、最も適切なものはどれか。 (2024年 大分県公立入試 類似)

1. 環太平洋造山帯に位置し、火山活動による地熱資源が豊富に存在するため

2. 北海に面しており、年間を通じて偏西風などの安定した強い風が得られるため

3. アルプス山脈の急峻な地形を利用して、安定した水力を確保しやすいため

4. 地中海沿岸に位置し、一年を通じて日照時間が長く太陽光発電に適しているため
- 問12 ヨーロッパにおける環境・エネルギー政策に関連して、アイスランドやイタリアで広く普及している「地熱発電」の説明として、その背景や分類を含めた記述として最も適切なものはどれですか。 (2024年 長崎県公立入試 類似)

1. アルプス山脈などの急峻な地形と豊富な降水量を活かしており、天候に左右されやすい再生可能エネルギーの一つである。

2. 火山が集中する地域の熱エネルギーを利用しており、二酸化炭素の排出が少ない再生可能エネルギーの一つである。

3. 地中海沿岸の乾燥した気候と強い日差しを活かしており、枯渇する恐れがある化石燃料の一つである。

4. 偏西風が強く吹く北海沿岸の気候を活かしており、温室効果ガスを排出しない再生可能エネルギーの一つである。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 冷涼な気候が稲作には適さない一方で、寒さに強い小麦やじゃがいもの栽培に適しており、統計上もじゃがいもの生産量がとうもろこしを大きく上回る。	ドイツは高緯度に位置し、全体的に冷涼な気候であるため、古くから寒さに強い小麦やじゃがいものが栽培されてきました。実際の統計においても、とうもろこしの生産量（約455万トン）に対してじゃがいもの生産量（約1172万トン）が2倍以上となっており、米の生産がゼロであることと併せて、ドイツの食文化や気候条件を強く反映した数値となっています。
問2	答え 3 パリ	フランスの首都であるパリは、北緯50度付近に位置しており、これは日本の最北端よりも北に位置することを意味します。また、経度の基準となる本初子午線（イギリスの旧グリニッジ天文台を通る経度0度の線）にも近い、ヨーロッパ大陸西部の中心的な都市です。
問3	答え 2 暖流の上で温められた湿った空気が偏西風によって陸地へ運ばれるため、緯度のわりに気温が高くなる。	イギリス周辺で見られる南西から北東へ流れる海流は、暖かい水を運ぶ「北大西洋海流（暖流）」です。そして西から吹く「偏西風」が、この暖流の上にある暖かい空気をイギリス島へと運び込みます。このメカニズムにより、同緯度の他の地域（カナダの東部など）と比較して、イギリスなどのヨーロッパ北西部は非常に温暖な冬を過ごすことができます。
問4	答え 3 北大西洋海流という暖流の影響と、海からの湿った空気を運ぶ偏西風の影響を強く受けているため。	ベルゲンがサンクトペテルブルクに比べて冬季に温かく、降水量が多いのは、北大西洋海流（暖流）の影響を強く受けているためです。この暖流の上を吹く偏西風が、水分と熱を沿岸部にもたらすことで、高緯度であっても海が凍らず、比較的温暖で湿潤な西岸海洋性気候となります。一方、内陸寄りのサンクトペテルブルクは海洋の影響が弱まるため、冬の寒さがより厳しくなります。
問5	答え 4 ラテン系	ヨーロッパ南部の地中海沿岸に位置するイタリア、フランス、スペインなどでは、古代ローマで使われていたラテン語を祖先とする言語を話すラテン系の民族が多数を占めています。キリスト教の宗派ではカトリックを信仰する人が多いことも特徴の一つです。
問6	答え 4 混合農業	ヨーロッパでは地域ごとの気候や土壌に適した農業が行われています。アルプス山脈より北側の平原部を中心に行われているこの形式は、主食となる穀物の生産と、食肉用の家畜の飼育を効率的に組み合わせることで、食料生産の安定を図ったものです。
問7	答え 2 温室効果ガスの排出を抑え、地球温暖化を防止するため	イギリスやドイツなどの欧州諸国では、地球温暖化の原因となる二酸化炭素（CO2）などの温室効果ガスの排出を削減するため、太陽光、風力、バイオマスなどの再生可能エネルギーへの転換を強力に進めています。2010年代以降、各国で固定価格買取制度（FIT）の導入や技術革新が進んだことにより、総発電量に占める割合が飛躍的に高まりました。
問8	答え 4 賃金水準の差を背景として、2004年以降の加盟国から、比較的所得の高い西側の加盟国へと労働力が移動している。	2004年以降に加盟した国々と、それ以前の加盟国との間には大きな経済格差（所得格差）が存在します。EU域内では人の移動が自由であるため、より高い賃金を求めて東側の新しい加盟国から西側の古い加盟国（ドイツやフランスなど）へと労働者が移動する現象が活発になりました。これは、送り出す側の労働力不足や、受け入れる側での摩擦など、現在のEUが直面する重要な課題の一つとなっています。
問9	答え 1 大西洋	ヨーロッパの西側に広がる海洋は大西洋です。その北東部に位置する北海付近は、暖流の北大西洋海流と北からの寒流が交わる場所であり、さらに大陸棚と呼ばれる浅い海底が広がっているため、世界的な漁場として知られています。
問10	答え 3 氷河によって削られてできた谷に海水が侵入して形成された。	スカンディナヴィア半島の西側沿岸に見られる複雑な海岸線はフィヨルドと呼ばれます。これは大昔の氷河によって削られた深い谷に、海水が侵入して形成された地形です。河口付近に砂が堆積したものは三角州、山地の沈降によるものはリアス海岸、土地の隆起などによるものは海岸段丘の説明となります。
問11	答え 2 北海に面しており、年間を通じて偏西風などの安定した強い風が得られるため	デンマークは偏西風の影響を受ける北海に面した平坦な地形をしており、風力をエネルギーに変えるのに非常に適した環境にあります。この自然条件を活かし、地球温暖化対策の一環として、化石燃料や原子力に依存しないエネルギー構造の構築を推進しています。
問12	答え 2 火山が集中する地域の熱エネルギーを利用しており、二酸化炭素の排出が少ない再生可能エネルギーの一つである。	地熱発電は、火山の熱という自然界に存在するエネルギーを繰り返し利用するため、太陽光や風力などと同様に「再生可能エネルギー」に分類されます。アイスランドやイタリアのようにプレート活動が活発な地域では、この自然の利点を活かして環境負荷の低い電力を得ることが可能です。他の選択肢にある水力、風力、太陽光も再生可能エネルギーですが、火山の分布と直接関係するのは地熱発電のみです。